

平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月7日

上場会社名 **丸紅建材リース株式会社**

上場取引所：東証第二部

コード番号 9763

本社所在都道府県：東京都

(URL <http://www.mcml-maruken.com/>)

代 表 者 役職名 取締役社長

高 畑 千 秋

問 合 せ 先 責 任 者 役職名 取締役管理本部副本部長  
TEL (03)5440-5111

野見山 國光

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 売上高

	百万円	%
16年3月期第1四半期	5,177	-
15年3月期第1四半期	-	-
(参考) 15年3月期	22,256	

(注) 1.百万円未満は切り捨てて表示しております。

2.当該四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

[ 売上高に関する補足説明 ]

当第1四半期におけるわが国経済は、株式市況の持ち直しなど一部に回復の兆しがみられたものの、改善が見られない雇用情勢やデフレの長期化により前期に引き続き厳しい状況で推移しました。

当業界におきましては、依然として低調な設備投資や公共建設投資の抑制傾向が続き、前期と同様に厳しい経営環境となっております。また当業界では季節要因として公共建設投資による実需が下期に集中する傾向があり、当第1四半期は他の四半期に比べ売上高は少なくなります。このような経営環境のもと、当社グループは収益重視の経営基盤強化のためにMTSアクションプランを継続して推進し、収益力の向上と財務体質の強化を図ってまいりました。また、新規事業を手掛けるFK事業部への積極的な人材投入や、前期末に子会社化した(株)日建板との連携強化を進めてまいりました。

以上の諸施策を推進した結果、当第1四半期の売上高は51億7千7百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

平成15年5月19日に発表した業績予想に変更はありません。

[ 参考：平成15年5月19日に発表した平成16年3月期の連結業績予想 ]

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	11,500	120	20
通期	25,000	840	680

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上